



NIPPON SANSO HOLDINGS

# 2022年3月期 第4四半期 決算補足資料 (決算電話会議資料)

(2022年3月31日に終了した1年間)

2022年5月11日  
東京 (日本)

The Gas Professionals

# 重要な注意事項

本注意事項において、「プレゼンテーション」とは、本プレゼンテーションにおいて、日本酸素ホールディングス株式会社（以下、「日本酸素HD」）によって説明または配布された本書類、口頭でのプレゼンテーション、質疑応答及び書面または口頭等の資料を意味します。本プレゼンテーション（それに関する口頭の説明および質疑応答を含みます）は、いかなる法域においても、いかなる有価証券の購入、取得、申込み、交換、売却その他の処分の提案、案内もしくは勧誘、または、いかなる投票もしくは承認の勧誘のいずれの一部を構成、表明または形成するものではありません。また、これを行うことを意図しておりません。本プレゼンテーションにより、株式または有価証券の募集を公に行うものではありません。本プレゼンテーションは、投資、取得、処分その他の取引の検討のためではなく、情報提供のみを目的として、受領者に使用されるという条件の下で、受領者に対して提供される追加情報とともに提供されております。この制限を遵守しなかった場合には、適用のある証券関連法規の違反となる可能性がございます。日本酸素HDが直接的に、または間接的に投資している会社は別々の会社になります。本プレゼンテーションにおいて、「日本酸素HD」という用語は、日本酸素HDおよびそのグループ会社全般を参照するものとして便宜上使われていることがあります。また、同様に「当社、当社グループ」という用語は、子会社全般またはそこで勤務するものを参照していることもありえます。これらの用語は、特定の会社を明らかにすることが有益な目的を与えない場合に用いられることがあります。

## ・将来に関する見通し情報

本プレゼンテーションおよび本プレゼンテーションに関して配布された資料には、日本酸素HDの理念または見解、目標及び計画を含む当社の将来の事業、将来のポジションおよび業績に関する将来見通し情報、見積もり、予測が含まれています。将来見通し情報は、「目標にする」「計画する」「信じる」「望む」「継続する」「期待する」「めざす」「意図する」「確実にする」「だろう」「かもしれない」「すべきである」「であろう」「することができた」「予想される」「見込む」「予想する」などの意思や推量をあらわす用語もしくは同様の表現またはそれらの否定表現を含むことが多いですが、それに限られません。これらの将来見通しに関する情報は、多くの重要な要因に関する前提や想定に基づいており、実績としてあらわれる業績では、将来見通し情報を通じて明示または暗示された将来の業績とは異なる可能性があります。その重要な要因には、国内外の一般的な経済条件を含む、当社のグローバルな事業を取り巻く経済状況、競合製品の開発・出現、関連法規の変更、規制当局による判断とその時期、金利及び為替の変動、販売された製品または試験・候補製品の安全性または有効性に関するクレームまたは懸念等、新型コロナウイルス感染症のような健康危機が当社の事業を行う国・地域の政府を含む当社とその顧客および供給業者に及ぼす影響、買収対象企業とのPMI（Post Merger Integration:買収後統合）の時期及び影響、日本酸素HDの事業資産を売却する能力およびかかる資産売却のタイミング、当社のWebサイトにおいて閲覧可能な日本国の有価証券報告書関連法規に沿って提出された最新の年次有価証券報告書及び当社の他の報告書において特定されたその他の要因が含まれます。日本酸素HDは、関連法規や証券取引所の関連規制により要請される場合を除き、本プレゼンテーションに含まれる情報または当社が提示するあらゆる将来見通し情報を更新する義務を負うものではありません。過去の実績は、将来の経営結果の指針とはなりません。本プレゼンテーションにおける日本酸素HDの経営成績は、日本酸素HDの将来の経営成績またはその公表を示すものではなく、その予測、予想、保証または見積もりではないことにご留意ください。

## ・国際会計基準（IFRS）に準拠しない財務指標

本プレゼンテーションには、コア営業利益、有利子負債、純有利子負債、調整後ネットD/Eレシオ、フリー・キャッシュ・フロー、ROCE after Taxのように、IFRSに準拠しない財務指標（以下、「当社独自指標」）が含まれています。当社役員及び執行役員は、業績評価ならびに経営および投資判断をIFRSおよびIFRS以外の指標に基づき実施しています。当社独自指標においては、最も近いIFRS財務指標では含まれることとなる、または異なる数値となる一定の利益、費用およびキャッシュ・フロー項目を除外しております。当社独自指標を提供することで、当社役員及び執行役員は、投資家の皆さまに対して、当社の経営状況、主要な業績および動向のさらなる分析のための付加的な情報を提供したいと考えており、当社独自指標は、付加的なものであり、また、IFRSに準拠する財務指標に代替するものではありません。投資家の皆さまにおかれましては、当社独自指標について、これらによく対応するIFRSに準拠した財務指標との照合を行っていただきますように、お願い申し上げます。

## ・財務情報

当社の財務情報は、国際会計基準（IFRS）に基づき作成しております。

# 注記

## ・経営成績の状況の分析（売上収益及びセグメント利益の増減要因）について

日本酸素HDの決算補足資料において、2022年3月期より、日本酸素HDは、四半期連結会計期間単位における日本酸素HDグループの経営成績の状況ならびに経営者の視点による日本酸素HDグループの経営成績等の状況に関する認識及び分析内容を述べ、連結累計期間単位での同内容は省略します。なお、セグメント利益はコア営業利益で表示しています。

## ・為替レートを適用した場合の売上収益並びに営業利益、及び為替変動による影響額の表示について

為替変動による影響額は、対象期間（当期及び前期）に当期の期中平均レートを適用して算出しております。これらの情報は、国際会計基準（IFRS）に準拠しているものではありませんが、これらの開示は、投資家の皆さまに日本酸素HDグループの事業概況をご理解いただくための有益な分析情報と考えています。

<為替レート>

単位：円 通貨単位	期中平均レート									単位：億円 通貨単位	（ご参考）為替感応度 目安	
	2021年3月期				2022年3月期				2023年3月期		通貨単位別 1円当たりの円安影響額 （通期基準）	
	第1四半期累計 （4-6月）	第2四半期累計 （4-9月）	第3四半期累計 （4-12月）	通期累計 （4-3月）	第1四半期累計 （4-6月）	第2四半期累計 （4-9月）	第3四半期累計 （4-12月）	通期累計 （4-3月）	通期前提 （4-3月）		売上収益	コア営業利益
USD 米ドル	107.38	106.32	105.54	105.94	109.76	110.10	111.45	113.04	115	USD 米ドル	+20	+2.5
EUR ユーロ	118.74	121.66	122.61	124.07	132.44	131.16	130.96	131.11	125	EUR ユーロ	+16	+2
SGD シンガポールドル	76.29	76.67	76.92	77.76	82.41	82.01	82.77	83.83	82.7			
AUD 豪ドル	71.69	73.91	74.75	76.71	84.15	82.33	82.69	83.33	82.2			
CNY 中国元	15.11	15.20	15.39	15.65	17.06	17.07	17.35	17.65	17			

## ・業績全般、及びセグメント業績の表示について

セグメント間については相殺消去後の数値であり、表示している金額には消費税等は含まれていません。

# Contents

## 1. 2022年3月期 第4四半期業績

-1. 四半期（1-3月）期間業績

-2. 通期（4-3月）累計業績

## 2. 2023年3月期 通期業績予想

## 3. Appendix

1. 当社グループ概要
2. 開示内容の変更
3. 非経常項目
4. 重要経営指標
5. 要約キャッシュ・フロー計算書
6. 要約財政状態計算書
7. 売上収益構成
8. 産業ガスの供給モデル

# 1. 2022年3月期 第4四半期業績

---

## -1. 四半期（1-3月）期間業績

# 業績概要

	2021年3月期	2022年3月期	前年同期比	
	第4四半期	第4四半期	増減額	増減率
(単位：億円)	(1-3月期)	(1-3月期)		
売上収益	2,259	2,656	+397	+17.5%
コア営業利益	267	263	-4	-1.5%
コア営業利益率	11.9%	9.9%		
非経常項目	-10	-14	-4	
営業利益（IFRS）	256	249	-7	-3.0%
営業利益率	11.4%	9.4%		
金融損益	-27	-23	+4	
税引前四半期利益	229	226	-3	-1.6%
法人所得税	-43	-79	+36	
四半期利益	185	146	-39	-21.3%
(四半期利益の帰属)				
親会社の所有者に帰属する四半期利益	178	139	-39	-22.0%
四半期利益率	7.9%	5.3%		
非支配持分に帰属する四半期利益	6	6	-0	

# 業績概要（セグメント別） [組替再表示\*]

		2021年3月期 第4四半期 (1-3月期)	2022年3月期		前年同期比		為替影響
			第4四半期 (1-3月期)	構成比	増減額	増減率	
(単位：億円)							
日本ガス事業	売上収益	973	1,052	39.6%	+79	+8.1%	+0
	セグメント利益	103	84	32.1%	-19	-18.2%	+0
	セグメント利益率	10.6%	8.0%				
米国ガス事業	売上収益	506	605	22.8%	+99	+19.7%	+51
	セグメント利益	72	68	26.0%	-4	-4.8%	+7
	セグメント利益率	14.3%	11.4%				
欧州ガス事業	売上収益	440	605	22.8%	+165	+37.3%	+12
	セグメント利益	65	68	26.0%	+3	+4.9%	+2
	セグメント利益率	14.9%	11.4%				
アジア・オセアニアガス事業	売上収益	275	327	12.3%	+52	+18.9%	+21
	セグメント利益	12	31	11.8%	+19	+145.2%	+2
	セグメント利益率	4.6%	9.5%				
サーモス事業	売上収益	63	64	2.4%	+1	+2.5%	+0
	セグメント利益	16	14	5.6%	-2	-9.7%	-0
	セグメント利益率	26.1%	22.9%				
調整額	売上収益	0	0	0.0%	-0	—	
	セグメント利益	-2	-4	-1.6%	-2	—	
連結合計	売上収益	2,259	2,656	100.0%	+397	+17.5%	+86
	コア営業利益	267	263	100.0%	-4	-1.5%	+12
	コア営業利益率	11.9%	9.9%				

\* 組替再表示：2022年3月期でセグメント区分の内訳組替えを実施したため、2021年3月期は新たなセグメント区分に基づき表示しています。また、旧・国内ガス事業は、2022年3月期より「日本ガス事業」に改称します。

# 業績概要（日本ガス事業）

(単位：億円)	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比		
	第4四半期 (1-3月期)	構成比	第4四半期 (1-3月期)	構成比	増減額	増減率	
ガス	パッケージ	38	4.0%	38	3.7%	+0	+0.5%
	バルク	295	30.4%	327	31.1%	+32	+10.6%
	オンサイト	178	18.4%	210	20.0%	+32	+17.6%
	特殊ガス	74	7.7%	76	7.3%	+2	+2.2%
	小計	588	60.4%	652	62.0%	+64	+11.0%
機器・工事 他	産業ガス関連	294	30.3%	290	27.6%	-4	-1.2%
	エレクトロニクス関連	90	9.3%	109	10.4%	+19	+20.1%
	小計	385	39.6%	399	38.0%	+14	+3.8%
合計	売上収益	973	100.0%	1,052	100.0%	+79	+8.1%
	セグメント利益	103		84		-19	-18.2%
	セグメント利益率	10.6%		8.0%			

※為替換算による影響：売上収益 +0億円、セグメント利益 +0億円

## 前年同期比の増減要因について

- ・バルク・オンサイト（セパレートガス）：製造業全般で需要が回復した一方、燃料価格上昇によるコストは増加。
- ・バルク（LPガス）：出荷数量は減少したが、仕入価格に連動した販売価格の上昇の影響で大きく増収。
- ・特殊ガス：エレクトロニクス向けの出荷は前期並み。
- ・機器・工事 他：ガス関連機器及び溶接・溶断関連では増収。  
新型コロナウイルス感染症の感染状況が改善したことで前期に比べ医療関連向けの需要が大きく減少。





# 業績概要 (米国ガス事業)

(単位: 億円)	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比		
	第4四半期 (1-3月期)	構成比	第4四半期 (1-3月期)	構成比	増減額	増減率	
ガス	パッケージ	110	21.8%	130	21.5%	+20	+17.7%
	バルク	225	44.5%	252	41.6%	+27	+12.0%
	オンサイト	55	11.0%	65	10.8%	+10	+17.4%
	特殊ガス	16	3.2%	18	3.1%	+2	+15.9%
	小計	407	80.5%	466	77.0%	+59	+14.4%
機器・工事 他	産業ガス関連	85	16.9%	114	18.9%	+29	+34.1%
	エレクトロニクス関連	13	2.6%	24	4.1%	+11	+87.0%
	小計	98	19.5%	139	23.0%	+41	+41.3%
合計	売上収益	506	100.0%	605	100.0%	+99	+19.7%
	セグメント利益	72		68		-4	-4.8%
	セグメント利益率	14.3%		11.4%			

※為替換算による影響: 売上収益 +51億円、セグメント利益 +7億円

## 前年同期比の増減要因について

- ・バルク・パッケージ: 製造業全般で需要は回復しているが、運転手不足等を背景に物流コストは増加。
- ・オンサイト: 供給先の稼働は前期から改善。
- ・機器・工事 他: 溶接・溶断関連で需要が回復。
- ・前期計上: 特別な消費電力の低減効果 +8億円、その他一過性要因 +4億円



# 業績概要（欧州ガス事業）

(単位：億円)	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比		
	第4四半期 (1-3月期)	構成比	第4四半期 (1-3月期)	構成比	増減額	増減率	
ガス	パッケージ	106	24.1%	116	19.3%	+10	+9.9%
	バルク	208	47.2%	301	49.8%	+93	+44.8%
	オンサイト	75	17.1%	122	20.3%	+47	+62.9%
	特殊ガス	18	4.3%	26	4.4%	+8	+40.4%
	小計	408	92.7%	567	93.8%	+159	+38.9%
機器・工事 他	産業ガス関連	32	7.3%	37	6.2%	+5	+17.0%
	小計	32	7.3%	37	6.2%	+5	+17.0%
合計	売上収益	440	100.0%	605	100.0%	+165	+37.3%
	セグメント利益	65		68		+3	+4.9%
	セグメント利益率	14.9%		11.4%			

※為替換算による影響：売上収益 +12億円、セグメント利益 +2億円

## 前年同期比の増減要因について

- ・バルク・パッケージ・オンサイト：製造業全般で需要が回復。
- ・急激な事業環境変化への適切な対応：第2四半期に始まった記録的なエネルギーコストの急激な上昇は第4四半期にかけて加速したが、この増収の多くは、価格転嫁とコスト回収に努めたことによる。

# 業績概要 (アジア・オセアニアガス事業)

(単位: 億円)	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比		
	第4四半期 (1-3月期)	構成比	第4四半期 (1-3月期)	構成比	増減額	増減率	
<b>ガス</b>	パッケージ	9	3.3%	10	3.3%	+1	+17.1%
	バルク	102	37.2%	121	37.1%	+19	+18.5%
	オンサイト	10	3.8%	12	3.8%	+2	+18.7%
	特殊ガス	89	32.5%	110	33.8%	+21	+23.7%
	<b>小計</b>	<b>211</b>	<b>76.8%</b>	<b>255</b>	<b>78.0%</b>	<b>+44</b>	<b>+20.7%</b>
<b>機器・工事 他</b>	産業ガス関連	52	18.9%	61	18.9%	+9	+18.8%
	エレクトロニクス関連	11	4.3%	10	3.1%	-1	-13.8%
	<b>小計</b>	<b>63</b>	<b>23.2%</b>	<b>72</b>	<b>22.0%</b>	<b>+9</b>	<b>+12.8%</b>
<b>合計</b>	売上収益	275	100.0%	327	100.0%	+52	+18.9%
	セグメント利益	12		31		+19	+145.2%
	セグメント利益率	4.6%		9.5%			

※為替換算による影響: 売上収益 +21億円、セグメント利益 +2億円

## 前年同期比の増減要因について

- ・ バルク: 全般的に需要は回復。
- ・ 特殊ガス: 中国ではエレクトロニクス向けの出荷数量が伸びて増収。台湾及び韓国では採算性が改善。
- ・ 機器・工事 他: 産業ガス関連で、シンガポールと豪州で増収。エレクトロニクス関連で、台湾で減収。
- ・ 前期計上: ミャンマーでの固定資産減損損失 ▲7.5億円

# 業績概要（サーモス事業）

(単位：億円)	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比		
	第4四半期 (1-3月期)	構成比	第4四半期 (1-3月期)	構成比	増減額	増減率	
日本	53	84.3%	53	81.8%	-0	-0.5%	
海外	9	15.7%	11	18.2%	+2	+19.0%	
合計	売上収益	63	100.0%	64	100.0%	+1	+2.5%
	セグメント利益	16		14		-2	-9.7%
	セグメント利益率	26.1%		22.9%			

※為替換算による影響：売上収益 +0億円、セグメント利益 -0億円

## 前年同期比の増減要因について

- ・ 日本：主力のケータイマグやスポーツボトルの販売は回復途上。家ナカ需要が継続し、フライパン・タンブラーは堅調。
- ・ 海外：韓国販社の販売が回復。生産工場の稼働が前期比で改善。持分法適用会社の業績は改善。

# 1. 2022年3月期 第4四半期業績

---

## -2. 通期（4-3月）累計業績

# 業績概要

	2021年3月期	2022年3月期	前期比		2022年3月期
	通期	通期	増減額	増減率	通期予想
(単位：億円)					(2022年2月2日発表)
<b>売上収益</b>	<b>8,182</b>	<b>9,571</b>	<b>+1,389</b>	<b>+17.0%</b>	<b>9,320</b>
<b>コア営業利益</b>	<b>872</b>	<b>1,027</b>	<b>+155</b>	<b>+17.7%</b>	<b>1,010</b>
コア営業利益率	10.7%	10.7%			10.8%
非経常項目	15	-15	-30		0
<b>営業利益 (IFRS)</b>	<b>888</b>	<b>1,011</b>	<b>+123</b>	<b>+13.9%</b>	<b>1,010</b>
営業利益率	10.9%	10.6%			10.8%
金融損益	-111	-95	+16		-100
<b>税引前利益</b>	<b>777</b>	<b>916</b>	<b>+139</b>	<b>+17.9%</b>	<b>910</b>
法人所得税	-208	-249	+41		-220
当期利益	568	666	+98	+17.2%	690
(当期利益の帰属)					
<b>親会社の所有者に帰属する当期利益</b>	<b>552</b>	<b>641</b>	<b>+89</b>	<b>+16.1%</b>	<b>670</b>
当期利益率	6.7%	6.7%			7.2%
非支配持分に帰属する当期利益	16	25	+9		20
為替レート (円)	USD (米ドル)	105.94	113.04		110
(期中平均レート)	EUR (ユーロ)	124.07	131.11		130
	AUD (豪ドル)	76.71	83.33		82

# 業績概要 (セグメント別) [組替再表示\*]

		2021年3月期	2022年3月期		前期比		
		通期	通期	構成比	増減額	増減率	為替影響
(単位：億円)							
日本ガス事業	売上収益	3,419	3,720	38.9%	+301	+8.8%	+3
	セグメント利益	298	309	30.1%	+11	+3.5%	+0
	セグメント利益率	8.7%	8.3%				
米国ガス事業	売上収益	1,899	2,248	23.5%	+349	+18.3%	+127
	セグメント利益	231	273	26.6%	+42	+18.1%	+15
	セグメント利益率	12.2%	12.2%				
欧州ガス事業	売上収益	1,600	2,097	21.9%	+497	+31.1%	+90
	セグメント利益	210	263	25.6%	+53	+25.2%	+12
	セグメント利益率	13.1%	12.5%				
アジア・オセアニアガス事業	売上収益	1,020	1,235	12.9%	+215	+21.1%	+84
	セグメント利益	89	128	12.5%	+39	+43.9%	+10
	セグメント利益率	8.7%	10.4%				
サーモス事業	売上収益	239	268	2.8%	+29	+12.0%	+2
	セグメント利益	51	64	6.3%	+13	+24.6%	+0
	セグメント利益率	21.6%	24.0%				
調整額	売上収益	2	1	0.0%	-1	—	
	セグメント利益	-8	-11	-1.1%	-3	—	
連結合計	売上収益	8,182	9,571	100.0%	+1,389	+17.0%	+308
	コア営業利益	872	1,027	100.0%	+155	+17.7%	+39
	コア営業利益率	10.7%	10.7%				

\* 組替再表示：2022年3月期でセグメント区分の内訳組替えを実施したため、2021年3月期は新たなセグメント区分に基づき表示しています。また、旧・国内ガス事業は、2022年3月期より「日本ガス事業」に改称します。

# 業績概要 (日本ガス事業)

(単位：億円)		2021年3月期		2022年3月期		前期比	
		通期	構成比	通期	構成比	増減額	増減率
ガス	パッケージ	141	4.1%	144	3.9%	+3	+2.5%
	バルク	1,081	31.6%	1,224	32.9%	+143	+13.2%
	オンサイト	709	20.8%	780	21.0%	+71	+10.0%
	特殊ガス	276	8.1%	301	8.1%	+25	+8.8%
	小計	2,209	64.6%	2,451	65.9%	+242	+10.9%
機器・工事 他	産業ガス関連	975	28.5%	1,001	26.9%	+26	+2.6%
	エレクトロニクス関連	234	6.9%	268	7.2%	+34	+14.3%
	小計	1,210	35.4%	1,269	34.1%	+59	+4.9%
合計	売上収益	3,419	100.0%	3,720	100.0%	+301	+8.8%
	セグメント利益	298		309		+11	+3.5%
	セグメント利益率	8.7%		8.3%			

※為替換算による影響：売上収益 +3億円、セグメント利益 +0億円



# 業績概要 (米国ガス事業)

(単位：億円)		2021年3月期		2022年3月期		前期比	
		通期	構成比	通期	構成比	増減額	増減率
ガス	パッケージ	415	21.9%	479	21.3%	+64	+15.3%
	バルク	826	43.5%	965	42.9%	+139	+16.8%
	オンサイト	210	11.1%	239	10.7%	+29	+13.9%
	特殊ガス	65	3.4%	81	3.6%	+16	+25.3%
	小計	1,517	79.9%	1,765	78.5%	+248	+16.3%
機器・工事 他	産業ガス関連	322	17.0%	406	18.1%	+84	+25.8%
	エレクトロニクス関連	59	3.1%	76	3.4%	+17	+28.2%
	小計	382	20.1%	482	21.5%	+100	+26.2%
合計	売上収益	1,899	100.0%	2,248	100.0%	+349	+18.3%
	セグメント利益	231		273		+42	+18.1%
	セグメント利益率	12.2%		12.2%			

※為替換算による影響：売上収益 +127億円、セグメント利益 +15億円

# 業績概要 (欧州ガス事業)

(単位：億円)		2021年3月期		2022年3月期		前期比	
		通期	構成比	通期	構成比	増減額	増減率
ガス	パッケージ	381	23.8%	427	20.4%	+46	+12.3%
	バルク	764	47.8%	1,024	48.8%	+260	+34.0%
	オンサイト	253	15.9%	397	19.0%	+144	+56.8%
	特殊ガス	67	4.2%	97	4.7%	+30	+44.1%
	小計	1,466	91.7%	1,948	92.9%	+482	+32.8%
機器・工事 他	産業ガス関連	133	8.3%	149	7.1%	+16	+12.2%
	小計	133	8.3%	149	7.1%	+16	+12.2%
合計	売上収益	1,600	100.0%	2,097	100.0%	+497	+31.1%
	セグメント利益	210		263		+53	+25.2%
	セグメント利益率	13.1%		12.5%			

※為替換算による影響：売上収益 +90億円、セグメント利益 +12億円

# 業績概要 (アジア・オセアニアガス事業)

(単位：億円)		2021年3月期		2022年3月期		前期比	
		通期	構成比	通期	構成比	増減額	増減率
ガス	パッケージ	34	3.4%	42	3.4%	+8	+20.7%
	バルク	389	38.2%	490	39.7%	+101	+25.8%
	オンサイト	37	3.6%	49	4.0%	+12	+33.4%
	特殊ガス	327	32.1%	378	30.6%	+51	+15.5%
	小計	789	77.4%	960	77.7%	+171	+21.7%
機器・工事 他	産業ガス関連	185	18.2%	229	18.6%	+44	+23.4%
	エレクトロニクス関連	45	4.4%	45	3.7%	+0	+0.8%
	小計	231	22.6%	274	22.3%	+43	+19.0%
合計	売上収益	1,020	100.0%	1,235	100.0%	+215	+21.1%
	セグメント利益	89		128		+39	+43.9%
	セグメント利益率	8.7%		10.4%			

※為替換算による影響：売上収益 +84億円、セグメント利益 +10億円

# 業績概要（サーモス事業）

(単位：億円)	2021年3月期		2022年3月期		前期比		
	通期	構成比	通期	構成比	増減額	増減率	
日本	204	85.3%	223	83.1%	+19	+9.1%	
海外	35	14.7%	45	16.9%	+10	+29.1%	
合計	売上収益	239	100.0%	268	100.0%	+29	+12.0%
	セグメント利益	51		64		+13	+24.6%
	セグメント利益率	21.6%		24.0%			

※為替換算による影響：売上収益 +2億円、セグメント利益 +0億円

## 2. 2023年3月期 通期業績予想

---

## 業績概要

	2022年3月期	2023年3月期	前期比	
	通期	通期予想	増減額	増減率
(単位：億円)				
<b>売上収益</b>	<b>9,571</b>	<b>9,500</b>	<b>-71</b>	<b>-0.7%</b>
<b>コア営業利益</b>	<b>1,027</b>	<b>1,070</b>	<b>+43</b>	<b>+4.2%</b>
コア営業利益率	10.7%	11.3%		
非経常項目	-15	5	+20	
<b>営業利益 (IFRS)</b>	<b>1,011</b>	<b>1,075</b>	<b>+64</b>	<b>+6.2%</b>
営業利益率	10.6%	11.3%		
金融損益	-95	-105	-10	
<b>税引前利益</b>	<b>916</b>	<b>970</b>	<b>+54</b>	<b>+5.9%</b>
法人所得税	-249	-280	+31	
当期利益	666	690	+24	+3.5%
(当期利益の帰属)				
<b>親会社の所有者に帰属する当期利益</b>	<b>641</b>	<b>670</b>	<b>+29</b>	<b>+4.5%</b>
当期利益率	6.7%	7.1%		
非支配持分に帰属する当期利益	25	20	-5	
為替レート (円)	USD (米ドル)	113.04	115	
(期中平均レート)	EUR (ユーロ)	131.11	125	
	AUD (豪ドル)	83.33	82.2	

※2023年3月期（通期）における為替換算による影響額合計見込み：売上収益 ▲58億円 コア営業利益 ▲7億円

# Appendix

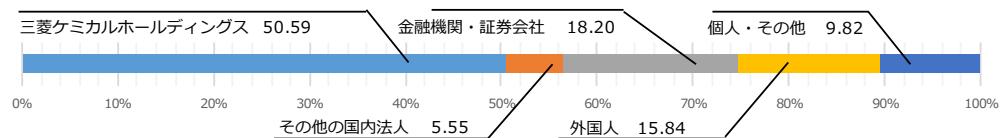
---

## [ 通期（4-3月）累計基準 ]

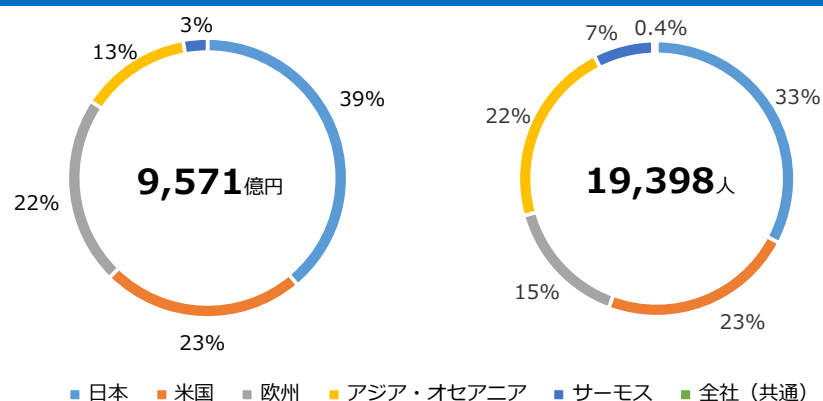
会社概要 (2022年3月31日現在)	
商号 (英文名称)	日本酸素ホールディングス株式会社 Nippon Sanso Holdings Corporation
設立	明治43年(1910年) 10月30日
本社所在地	東京都品川区小山1-3-26
電話番号	03-5788-8500 (代表)
代表者	代表取締役社長 CEO 濱田 敏彦
資本金	373億44百万円

株式情報 (2022年3月31日現在)	
発行済み株式総数	433,092,837 株
株主数	14,709 人
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
証券コード	4091.T

株式所有者別割合 (%)



セグメント別売上割合および連結従業員数構成比 (2022年3月31日現在)



企業理念

# The Gas Professionals

グループ理念

進取と共創。ガスで未来を拓く。

Proactive. Innovative. Collaborative.

Making life better through gas technology.

グループビジョン

私たちは、革新的なガスソリューションにより  
社会に新たな価値を提供し、  
あらゆる産業の発展に貢献すると共に、  
人と社会と地球の心地よい未来の実現をめざします。

We aim to create social value through innovative gas solutions that increase industrial productivity, enhance human well-being and contribute to a more sustainable future.

主要事業

産業ガス事業



エレクトロニクス事業



サーモス事業



2023年3月期 業績予想 (IFRS)

売上収益	9,500 億円	親会社の所有者に帰属する当期利益	670 億円
営業利益	1,075 億円	EPS (1株あたり当期利益)	154.82 円



# 開示内容の変更

以下の項目において、2022年3月期より開示内容を変更いたします。

## 1. 国内ガス事業セグメントの改称

「日本ガス事業」に名称変更いたします。

## 2. 前期比増減要因の記載期間の変更

従来、連結累計期間基準で記載していましたが、「四半期単位の連結会計期間基準」に変更いたします。

## 3. 製品セグメントの開示区分の変更

投資家・株主の皆さまに簡潔で分かりやすく理解いただけるように、下記区分に変更いたします。

開示区分	内容
ガス	酸素、窒素、アルゴン、炭酸ガス、ヘリウムなどの産業ガス、LPガス、特殊ガス
パッケージ	お客さまに充填容器（シリンダー）を配送し、ガスの利用方法に応じて供給する形態
バルク	お客さまの構内に液化ガスの貯槽を設置して、ガスの利用方法に応じて供給する形態
オンサイト	お客さまの隣接地に生産工場を設置して、配管を直接繋いで、常時供給する形態
特殊ガス	主に半導体や液晶パネルの製造工程で使用される電子材料ガス、標準ガス、高純度ガスなど
機器・工事 他	ガス利用時の付帯設備、ガス純度を上げるための精製設備、設備据付工事、溶接・溶断関連製品など
産業ガス関連	供給設備などのガス利用機器、空気分離装置、ハードグッズ類（溶接・溶断関連）など
エレクトロニクス関連	エレクトロニクス向けの設備据付・配管工事、不純物を除去する精製装置など

# 非経常項目

非経常項目とは構造改革費用（事業縮小・撤退、特別退職金）、災害や重大な事故による損失、その他（遊休資産の処理など）が該当します。当社は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益（非経常項目）を除いて算出した数値をコア営業利益として表示しています。

	2021年3月期 通期	2022年3月期 通期	前期比
(単位：億円)			
<b>コア営業利益</b>	<b>872</b>	<b>1,027</b>	<b>+155</b>
非経常項目	15	-15	-30
<b>営業利益（IFRS）</b>	<b>888</b>	<b>1,011</b>	<b>+123</b>

## 明細（単位：億円）

2021年3月期 通期		2022年3月期 通期	
項目	金額	項目	金額
法的請求に基づく和解金	27	関係会社事業整理に伴う減損損失等	-15
関係会社事業整理に伴う減損損失	-11		—
その他	-1		—
<b>合計</b>	<b>15</b>	<b>合計</b>	<b>-15</b>

# 重要経営指標

項目	単位	2021年3月期 通期	2022年3月期 通期
基本的 1 株当たり当期利益	円	127.59	148.13
海外売上収益比率	%	56.1	59.2
EBITDAマージン	%	21.2	20.4
ROE	%	12.0	11.2
ROCE	%	6.1	6.8
ROCE after Tax	%	4.4	4.8
1株当たり年間配当金	円	30	34
配当性向	%	23.5	23.0
設備投資及び投資	億円	614	765
減価償却費および償却費	億円	863	924
フリー・キャッシュ・フロー	億円	895	779
調整後ネットD/Eレシオ	倍	1.15	0.94
有利子負債残高	億円	9,492	9,292
純有利子負債残高	億円	8,581	8,355

# (ご参考) 重要経営指標項目 定義及び算定式

項目	定義
コア営業利益	営業利益から非経常的な要因により発生した損益（非経常項目※）を除いて算出した数値を示します。 ※非経常項目とは、構造改革費用（事業縮小・撤退、特別退職金）、災害や重大な事故による損失、その他（遊休資産の処理など）が該当します。
有利子負債	財政状態計算書で表示している社債及び借入金に加えて、その他の金融負債に含まれているリース負債を加えた金額です。 ※ハイブリッドファイナンスを含みます
ハイブリッドファイナンス	負債でありながら、利息の任意繰延、超長期の返済期限、清算手続き及び倒産手続きにおける劣後性等の資本に類似した特徴を有しているファイナンス形態です。株式の希薄化を生じさせることなく、一定の条件を満たす場合に、格付機関から当該ファイナンスによる調達額の一定の割合に対して資本性の認定を受けることができます。
資本性負債	ハイブリッドファイナンスで調達した負債のうち、格付機関から資本性の認定を受けた額です。 なお、当社の調達では格付機関より、調達額の50%に対して資本性の認定を受けています。
項目	算定式
EBITDAマージン	$(\text{コア営業利益} + \text{減価償却費及び償却費}) / \text{売上収益}$
ROE	$\text{親会社の所有者に帰属する当期利益} / \text{親会社の所有者に帰属する持分}^*$
ROCE	$\text{コア営業利益} / (\text{有利子負債} + \text{親会社の所有者に帰属する持分}) * [\text{使用資本}]$
ROCE after Tax	$\text{税引き後コア営業利益} (+ \text{受取配当金}) [\text{NOPAT}] ((\text{コア営業利益} - \text{コア営業利益に含まれる持分法による投資損益}) \times (1 - \text{実効税率}) + \text{コア営業利益に含まれる持分法による投資損益} + \text{受取配当金}) / (\text{有利子負債} + \text{親会社の所有者に帰属する持分}) * [\text{使用資本}]$
調整後ネットD/Eレシオ	$(\text{有利子負債} - \text{資本性負債}) - \text{現金及び現金同等物} / (\text{親会社の所有者に帰属する持分} + \text{資本性負債})^*$

\* 前期及び当期の比較年度末の金額平均を用います

# 要約キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)	2021年3月期	2022年3月期	前期比	
	通期	通期	増減額	増減率
税引前利益	777	916	+139	+17.9%
減価償却費・償却費	863	924	+61	
運転資金増減	5	-206	-211	
その他	-153	-146	+7	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,492</b>	<b>1,487</b>	<b>-5</b>	<b>-0.3%</b>
設備投資	-600	-744	-144	
投融資	-7	-20	-13	
その他（資産売却等）	11	56	+45	
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>-596</b>	<b>-708</b>	<b>-112</b>	<b>-18.7%</b>
<b>フリー・キャッシュ・フロー</b>	<b>895</b>	<b>779</b>	<b>-116</b>	<b>-13.0%</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>-1,031</b>	<b>-779</b>	<b>+252</b>	<b>+24.4%</b>

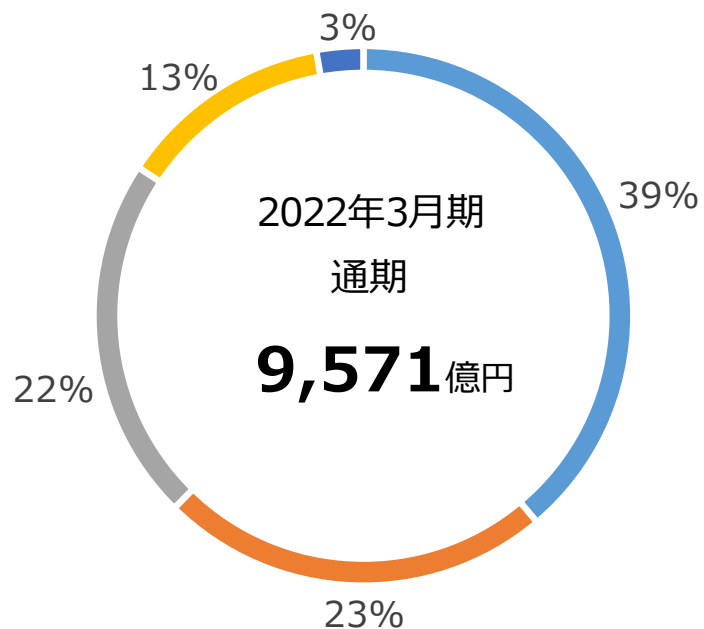
# 要約財政状態計算書

(単位：億円)	2021年3月期	2022年3月期	比較
	通期末	通期末	差異
現金及び現金同等物	910	936	+26
営業債権	1,820	2,184	+364
棚卸資産	696	800	+104
その他	261	302	+41
<b>流動資産 合計</b>	<b>3,689</b>	<b>4,224</b>	<b>+535</b>
有形固定資産	6,857	7,296	+439
のれん	4,550	4,851	+301
無形資産	2,377	2,413	+36
その他	888	983	+95
<b>非流動資産 合計</b>	<b>14,673</b>	<b>15,545</b>	<b>+872</b>
<b>資産 合計</b>	<b>18,362</b>	<b>19,770</b>	<b>+1,408</b>

	2021年3月期	2022年3月期	比較
	通期末	通期末	差異
営業債務	960	1,151	+191
有利子負債	9,492	9,292	-200
その他	2,470	2,715	+245
<b>負債 合計</b>	<b>12,923</b>	<b>13,158</b>	<b>+235</b>
資本金・剰余金等	5,158	5,695	+537
その他の資本の構成要素	-26	591	+617
<b>親会社の所有者に帰属する持分</b>	<b>5,131</b>	<b>6,287</b>	<b>+1,156</b>
<b>非支配持分</b>	<b>307</b>	<b>324</b>	<b>+17</b>
<b>資本 合計</b>	<b>5,439</b>	<b>6,611</b>	<b>+1,172</b>
<b>負債・資本 合計</b>	<b>18,362</b>	<b>19,770</b>	<b>+1,408</b>

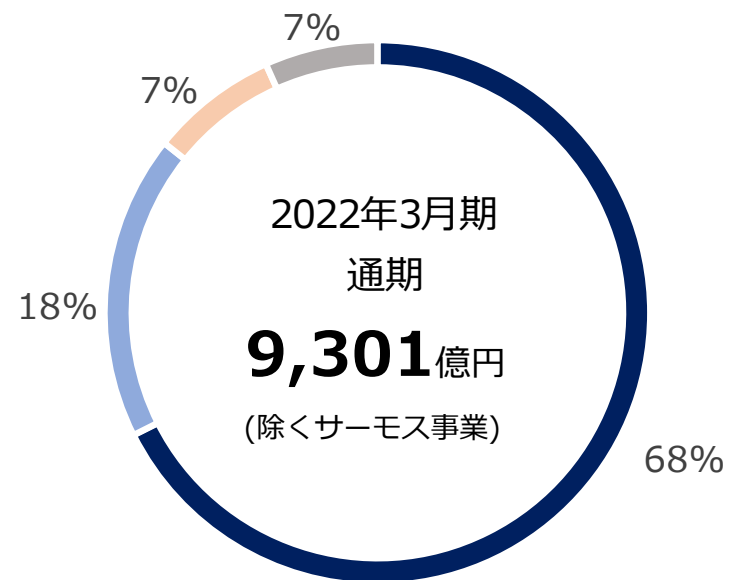
# 売上収益構成

## セグメント別



■ 日本 ■ 米国 ■ 欧州 ■ アジア・オセアニア ■ サーモス

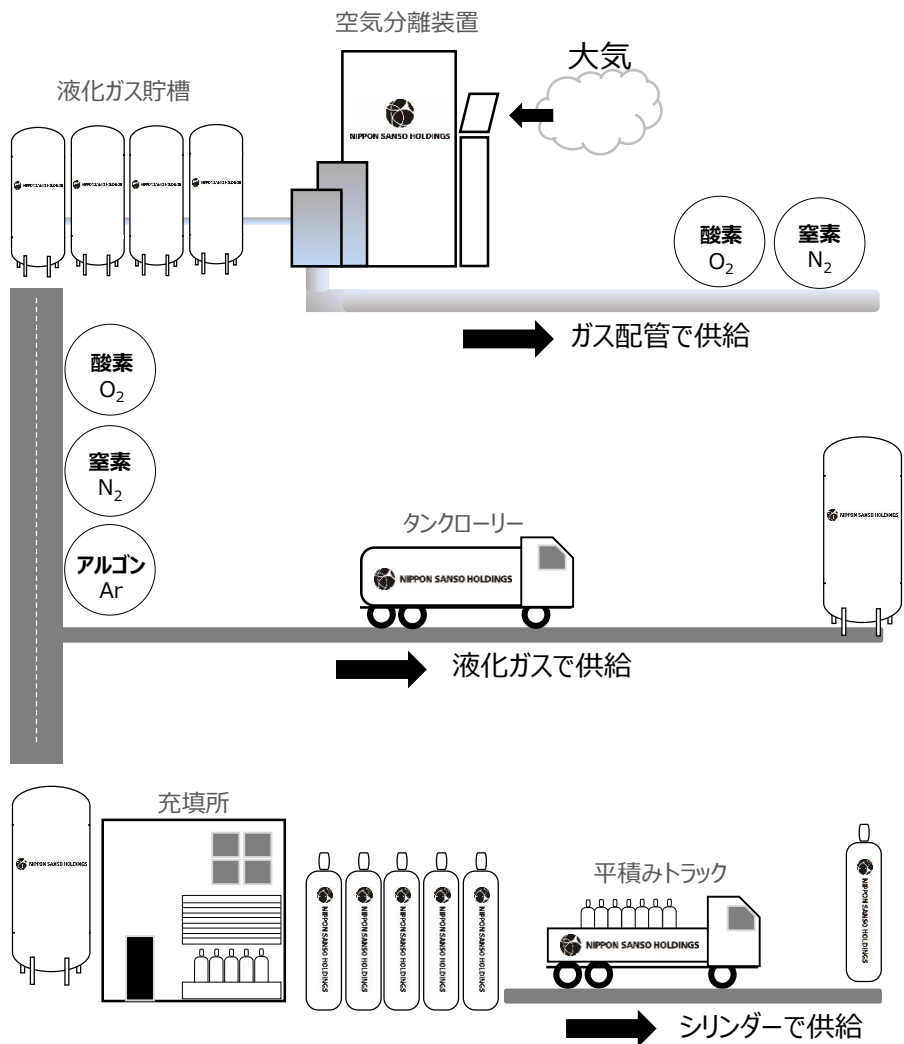
## 事業別



■ 産業ガス ■ エレクトロニクス ■ メディカル ■ エネルギー

# 産業ガスの供給モデル

## エアセパレートガス



## オンサイト On-site

主要な供給先 (業種)

鉄鋼 石油化学 石油精製

客先の隣接地に生産工場を設置し、配管を直接繋いで、常時供給する形態 (大規模供給)

## バルク Bulk

主要な供給先 (業種)

自動車 造船 ガラス・製紙  
建設機械 製薬・医療 食品・飲料  
液晶パネル 太陽光発電 半導体

客先構内に液化ガスの貯槽を設置し、ガスの利用方法に応じて供給する形態 (中規模供給)

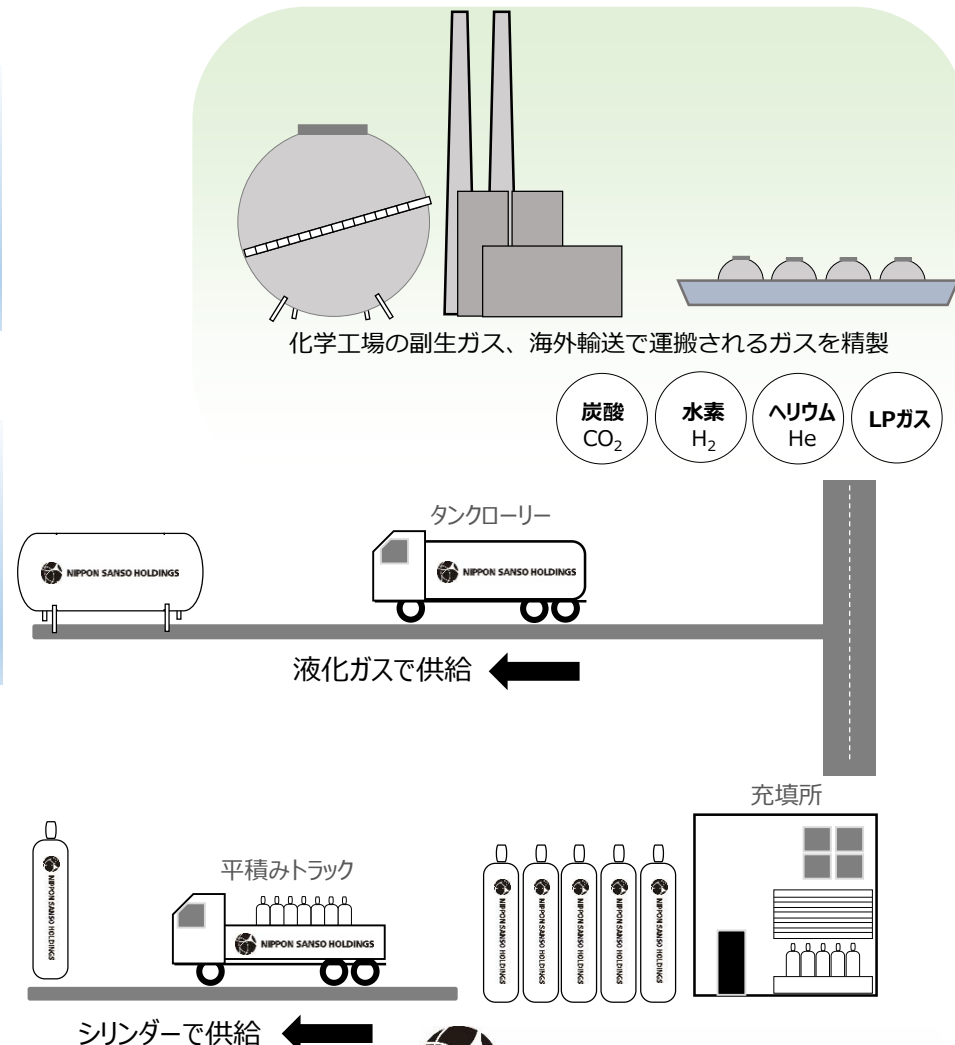
## パッケージ Packaged

主要な供給先 (業種)

在宅医療 先端医療 公衆衛生  
技術開発 研究開発 建設工事

客先に充填容器 (シリンダー) を配送し、ガスの利用方法に応じて供給する形態 (小規模供給)

## その他のガス





さらに詳しい情報は、こちらまでお問い合わせください。

### 報道関係者の皆さま

人事・秘書室 広報部

Tel : 03-5788-8513

E-mail : [Nshd.info@nipponsanso-hd.co.jp](mailto:Nshd.info@nipponsanso-hd.co.jp)

### 投資家・株主の皆さま

財務・経理室 IR部

Tel : 03-5788-8512

E-mail : [Nshd.ir@nipponsanso-hd.co.jp](mailto:Nshd.ir@nipponsanso-hd.co.jp)

### 今後の投資家向け開催予定イベント

2022年3月期 通期決算説明会、及び中期経営計画 IR説明会 [同日開催]

2022年 5月20日 (金)

定時株主総会

2022年 6月17日 (金)

2023年3月期 第1四半期決算発表

2022年 7月29日 (金)

[www.nipponsanso-hd.co.jp](http://www.nipponsanso-hd.co.jp)

**日本酸素ホールディングス株式会社 (証券コード : 4091)**

本社所在地 : 〒142-0062 東京都品川区小山1-3-26



**NIPPON SANSO HOLDINGS**

**The Gas Professionals**

© 2022 NIPPON SANSO Holdings Corporation All rights reserved